### 流山市剣道連盟広報誌 http://ryukenren.com/

流山市剣道連盟事務局 上野 純(**8**090-7405-8391) 発行人 松宮真人

宮崎聖弘·野原郁男·田中米秋·南雲嘉弘· 岡田繁穂·及川信一·野木岳男·石井可那子

2024 No.56



# 令和6年





います。

明けましておめでとうござ



集まりました。 り、40名を超える会員の方が の中、松宮会長はじめ各支部よ 新年のすがすがしい気持ち 催されました。

半より、流山小学校体育館で開

始め」は、1月6日(土)の9時

令和6年度「流剣連新年稽古

実した稽古始めとなりました。 鋭い気合が館内に響き渡り、充 では、元立ちの先生方を相手に 古がスタートしました。地稽古 切り返しで体を暖め、今年の稽 会長挨拶、昇段者表彰に続き、

(事務局/広報)





### い 流山市民スポーツ大会剣道競技







の公開演武、そして小中学生の個人戦が開始され、午後には高校生・勢の家族の観戦がありました。開会式に続き、表彰式、日本剣道形ーナのメイン会場で開催されました。約400名の選手の参加と大

市民スポーツ大会は10月9日(体育の日)にキッコーマンアリ

般の個人戦が行われました。









の関心を集めていました。 道・なぎなた」の交流試合も行われ、参加者に会し、各武道を披露し合いました。また、「剣だなた、空手、剣道、柔道」の各団体が一同するで、第一回武道祭が開催されました。「な11月25日(土) にキッコーマンアリー



## 第3回 椒椒 都市交流少年 剣道大会 35 回

りの開催となりました。相馬市チーム が参加され、試合・合同稽古・懇親会 禍による中断をはさみ、実に 4年ぶ 年の前回大会(相馬市)から、コロナ を通して流山市チームとの交流を深め は選手35名と指導者、後援会の方々 アリーナで開催されました。2019 市交流大会が流山市のキッコーマン・

8月5日(土)に第35回姉妹都

両者ともに年齢を感じさせない素早い 野先生(76才)の試合は見事でした。 生会長、流山市剣道連盟の松宮真人会 戦でした。試合結果は16勝10敗 動きと、面を取りに行く正攻法での熱 市・阿部先生(79才)と流山市・昆 熱戦が展開され、特に大将戦の相馬 様からご挨拶を頂きました。 長、又齊藤健法務大臣等、ご来賓の皆 開会式では相馬市剣道連盟の菅谷孝 試合は両チーム35人ずつで戦い、

バーベキューでの夕食会が開かれまし 会となりました。 こちで見られ、更に交流を深める懇親 た。久しぶりの再会であり、子供も大 人も「笑顔で・ワイワイの輪」があち 試合後は流山観光「水代果樹園」で





が展開されました。

子団体)に野田第二中学校で開催されました。

なお、団体戦は15日(女子団体)、16日

第

護者の方や剣道関係の方の応援のもと、熱い戦い 蒸し暑い中での個人戦となりましたが、多くの保 に野田第二中学校体育館で開催されました。大変

令和5年度葛北大会(個人戦)は7月8日(土)









した。

9引き分けで流山市に軍配が上がりま

















3



七段昇段 江戸川台支部 長島和宏

### り返

### 七段審査を

田哲広

新潟で行われた審査会に

稽古に費やしました。 ますが、日曜日の自由稽古においても、地稽 では、土曜日は基本稽古を重点的に行ってい 基本打ちを徹底的に行ないました。支部稽古 稽古は行っておりませんでしたが、それでも 戸川台支部での稽古と連盟の合同稽古でしか 古はほとんど行わず、稽古時間の大半を基本 おります江戸川台支部、および、連盟の諸先 合格できたのは、日頃よりご指導いただいて て七段に合格することができました。 玍方のおかげであり、 心より感謝申し上げます 七段を目指すにあたり、私は、初心に返り、 他道場への出稽古はしておらず、江

> し上げます。 大変有難く、

子供の頃から試合中心の稽古になること

して頂ける沢山の方々のお陰であります。 導をいただいております先生方、お相手を

この場をお借りして感謝を申

触刃の間合いから一足一刀の間合いへ の入り方を工夫すること。

一足一刀の間合いへ入った際の溜めを 意識すること。

くださった立澤先生には心から感謝しており の基本稽古に毎回嫌な顔一つせずお付き合い 改めて基本の重要性を感じました。また、こ 識して一本一本丁寧に基本稽古を行ったこと が、七段合格につながったと思っています。 三、手打ちにならないよう、足で打つこと。 絶対的に稽古数が少ない中、この三点を意

つべきところで打突できたことが合格につな 臨みました。結果、しっかりと我慢でき、打 実際の審査では、 我慢することを心がけ

まいりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしく ラインだと思っております。今後も精進して お願いいたします。 七段合格は、剣道修行においてはスタート

卒よろしくお願い致します。 思います。今後ともご指導、 子供たちの育成に携わることができればと 持った指導で剣道の魅力を伝えられるよう いている先生方のように厳しくも優しさを

ご鞭撻の程何

### 務局便り

とができました。その結果、体が自然に動 切らすことなく、集中して出番に備えるこ 顔見知りの方が多くいましたが、気持ちを ていなかったと感じています。

今回の審査を振り返りますと、

会場には

いこうと自分勝手な剣道になり、相手に正

審査で良く見せよう、初太刀をこうして

しく正対せず、心の準備がしっかりとでき

て姿勢を崩されてしまうことが多々ありま じる気持ちが増して、我慢出来ずに反応し

各審査会の結果などをお伝えします

させていただきました。

年の東京審査会において、

七段に昇段

これも剣道のできる環境に恵まれ、ご指

初段

試される機会だと改めて感じさせて頂きま

審査も試合同様、自分の臨む気持ちを 初太刀の面を打ち切ることができまし

今後は、お世話になった恩師やご指導頂

山御平中高染島柴齋小衣小長岩伊板居 口子泉本城谷田田藤森川澤内本藤垣上 充柴陽冴真日莉塔遥珠馨大ひ一優芹結 正向駕之菜沙子人莉理二な樹杜夏菜 樹 人介 郎た

二段

向新豊田小上阿吉関川邊貫野部 陽 結登 夏 航有寬美悠平希武琉人 三段

ていた部分が多くあったと思います。 これまで昇段審査に臨む準備は疎かになっ が多く、審査は違うものと意識してしまい、

有効打突が欲しい余り、打突機会ではな

い場面で手数が増えたり、

相手の打ちに応

船小大飯橋原久田 保沢 翔 虎巨 汰

及川 信

郎

八月五日

廣瀬 伊達

八月五日

十二月二十三日

愛香 歩 将司

七段 Ŧ H

長島 和 宏

哲広 八月五日

八月六日

八月六日

十一月十六日



山森宮別藤寺須鈴逆小小衣稲田川川所谷沢田木井塚池川見 深雄蒼啓義虹正慶號優一結優 緒介志太弘輝宗 太太平基衣 朗

二級

吉横山山宮星藤福野長長田高髙髙髙関関関鈴佐坂齋小古黒河鎌奥岡大江江植岩井石飯東田江本嵜崎川井井木崎岡口橋橋橋野谷矢力木々本藤林賀川合田澤倉野村口木渕田山島希拳優泰莉千櫂亜悠愛湊よ真梨空景駈優蒼夫健木佳公広健優純遥碧明克友大花香求颯栞咲花聖乃早 美了莉 つ凪愛良子 心天 斗晴澄照晴 希奈 月佳也里翔音雪 人穂 ば 琉 李

森御松船橋内津末佐片笠奥小内伊飯浅青川子丸橋本藤口永藤倉原村川山藤野井景 慶柴美玲知稟晴み岳俊陽知千冴明滉柊陽 祐帆咲奈歩 希ら 輔空直知介音翔介生 高

山宮柴沢佐齋近越越向国国金水景海岡上石飯 下岡田尻々藤藤川川山府府田主山保倉野田田 陽直葵実木恵葺湊巧知田田慎村佳昊利芽宗助 大希央紗善依志斗望希葉朋也知穂汰澄衣一 所在奈

李米山伏福福平原閱齋今小尾岡大大 潤川本木元尾井賢祥縣野林崎倉作隈 德沙奈寬龍翔壩汰志恵結煌紗利柊清 那々武麗太偉 郎依菜明矢澄太太 未 郎

李橫西柴佐三衣大太 山谷武三藤伏藤平原濱內研鴇寺高関佐小小鎌片水尾太確安 銘須ノ田藤枝川原田 口田藤原塚木川井葵田藤谷田木橋 龍久宮池田倉主崎田井里 徳 賀園 聡福義結和紗 晴部優駿柊麟遥杜 廉智京直健楓太間海咲悠実村智利惺善 佑唯大之明理夏那 登翔真汰二太也亜 大尋汰人 郎琉翔和生結直一玖 陽 太夏 介